

# 令和7年度第1回坂東市まち・ひと・しごと創生有識者会議 記録（概要）

【日 時】 令和7年5月30日（金） 午後3時～4時10分

【場 所】 坂東市役所3階 大会議室

## 【内 容】

### 1 開会（15：00）

- ・ 議事に入るまでの進行：企画課 桃井課長

### 2 委嘱状交付並びに委員紹介

- ・ 意見交換の時間確保のため、委嘱状は机上配布といたしました。
- ・ 委員の皆様をご紹介いたしました。

### 3 あいさつ（木村市長）

先程の総合計画審議会に続きまして、皆様方には大変お疲れのところ、ご苦労様です。引き続いてのまち・ひと・しごと創生有識者会議ですが、こちらについても皆様方には快くお引き受けいただきましたこと、厚く御礼申し上げます。

この会議につきましては、主に人口減少問題、あるいは東京への一極集中の是正というテーマで、本市における計画について皆様方のご意見を頂戴していくということですが、先程もありましたように、市の総合計画ともリンクする計画ですので、そちらと併せて、皆様方には忌憚のないご意見をお聞かせいただければと思います。

また、本市で先月オープンした産業経済交流施設『坂東将門の里』の施設整備では国の交付金を活用しておりますが、採択条件として、事業効果について外部有識者による検証を受けるよう求められておりますので、今回、皆様にお諮りさせていただきます。

それぞれの検討事項については事務局に詳細を説明させますが、論点が整理されていないままでは意見を述べづらと思いますので、不明点等がありましたら、ぜひどういったことなのかより詳細な説明を求めていただきますようお願いいたします。

皆様には本年度末までの長期にわたり、先程の総合計画と併せて大変なお骨折りを頂戴しますけれども、どうぞ実りある議論の場としていただきますようご理解、ご協力をお願い申し上げます。

### 4 座長選出

- ・ 委員の互選により、座長が選出されました。
  - ・ 座長の指名により、座長職務代理者が選出されました。
- ※座長職務代理者指名の後、木村市長は公務のため退席されました。

## 5 議事

### (1) 議事第1号

#### 『第3期坂東市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について』

- ・資料①、②及び③に基づき、事務局からまち・ひと・しごと創生の考え方や第3期総合戦略の策定体制・予定等を説明した後、第3期総合戦略策定の基本方針案や国の「地方創生2.0」の考え方について説明しました。

### (2) 議事第2号

#### 『まち・ひと・しごと創生法に基づく交付金を受けて実施した事業の効果検証について』

- ・資料④（※会議終了後回収）に基づき、国のデジタル田園都市国家構想交付金を受けて整備した「坂東将門の里」について、施設の概要、整備費用、交付金の額、開業後の営業状況及び今後の運営方針について説明し、ご意見を頂戴しました。

## ●質疑応答

[1] 施設のKPIについて

[2] サイクルステーションの利用状況について

『坂東将門の里』のKPI②「新規就農者数」について、市全体の就農者数ということではないと思われませんが、測定方法を教えてください。

また、この施設にはサイクルステーションが設けられていますが、その利用状況を教えてください。

⇒（事務局）

市全体での新規就農者数を把握することは難しいため、市が行う新規就農者支援事業を活用して新規就農した方の人数により計測しております。

また、レンタサイクルは、5月24日現在で32台の利用実績があります。

[1] 『坂東将門の里』のKPIに掲げた売上額の根拠について

[2] [1]の売上額目標値が2028年度分で急増する理由について

『坂東将門の里』のKPIに売上額がありますが、この金額の根拠は何でしょうか。

また、2028年度の目標値が4,179千円とそれまでの金額よりも大きくなっていますので、ご説明をお願いいたします。

⇒（事務局）

売上額につきましては、沓掛地区にある同様の施設『めぐみの里さしま』の売上額を参考に設定しております。

目標値の急増につきましては、相当する年度に『めぐみの里さしま』の売上額が大きく伸びており、それを参考にKPIを設定したためです。

[1] 坂東市が取り組む人口減少対策の方針について

ごく一部の地域を除き人口が減少している中で、企業誘致・教育・子育てなど、地域ごとに他の市町村と差別化を図ることで人を増やしていく取り組みがなされていると思いますが、坂東市はどこに力を入れていくのでしょうか。

⇒（事務局）

まず、工業団地を始めとした企業誘致に関する取組があります。つくばハイテクパークいわい、沓掛工業団地、坂東インター工業団地といった既存の工業団地に加え、県の施行でフロンティアパーク坂東が造成されています。すると市内で働く場所が増え、市内で働く方も増えますので、その方々を市内に引き込むことができれば、定住人口増に繋げることができます。

また、本市全体の状況としまして、就職契機と思われる若年層の転出が多く、特に20代前半で顕著であり、東京都心に近いことが要因の一つと考えられます。その方々に地元に残っていただくため、現在の施策としては、市内に住み続けていただける方向けに奨学金の返還支援などを実施しており、今年度からは医療福祉職の方向けに拡充したところです。

地域の経済を支えるためにも、またそれ以外にも様々な人口減少の弊害がある中でも、今後も若い方に多く住んでいただくことを主眼にして、様々な施策を打ってまいりたいと存じます。

[1] 『坂東将門の里』 K P I の売上額や来場者数の水準について

[2] 『坂東将門の里』 開業後の来場者数が伸びた要因について

開業後の実績と比較して、施設 K P I の売上額や来場者数が小さいように思われます。より高い目標を設定してもよいのではないのでしょうか。

また、開業後の来場者数が多かった要因としては、何が考えられるでしょうか。

⇒（事務局）

K P I の売上額や来場者数については、国の交付金を申請する際に『めぐみの里さしま』の実績を参考として設定した数値になります。

来場者数が伸びた要因としては、まず立地がよいことが挙げられます。また、管理組合の努力により多様な商品を揃えることができたことも要因と考えられます。今後は売上や来客数の維持が課題になるものと思われれます。

[1] 『坂東将門の里』の集客、売上向上のためのイベント開催について

[2] 『坂東将門の里』の組合員を増やす取り組みや、その構成について

私も「坂東将門の里」を利用したことがあります。『めぐみの里さしま』との違いとして、坂東市の境界部に位置し、橋を渡って野田市や春日部市の方面から集客を見込める点があります。今後さらなる集客や売上向上を図るため、イベント開催等の考えはあるでしょうか。

また、組合員数を増やしていく方法の考えはあるでしょうか。組合員に市外の方はいるでしょうか。

⇒（事務局）

イベントについては、現時点ではオープニングの際に実施したのみですが、その際には橋を渡ってお越しになるお客様も見込み、市内だけでなく野田市の関宿方面にも新聞折り込みで周知しておりました。

組合員につきましては、市では正確な情報を把握していませんが、市外からも何件か登録されているようです。

組合員数はどんどん増えており、今月初めには100件を超えていると伺っています。しかしながら、売場面積に限りがあるため組合員を増やし続けることは難しく、そのため、既存商品と重複しない商品を提供いただける方を重視するなど、組合側で何かしらのお考えを持たれているものと存じます。

## 6 閉会（16：10）

- ・素案の討議で11月頃に第2回、最終案の討議で来年2月頃に第3回会議を予定しており、日程等の詳細は座長とご相談させていただいたうえで、改めてお知らせする旨を司会から申し上げました。